



やなぎ美智子からのお便り

事務所：市川市鬼高2-5-16 清央荘101号室

メールアドレス：kangoshi@hotmail.co.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120

日本共産党は2月議会で、令和3年度当初予算と介護保険特別会計に反対しました



2月議会（2月16日～3月11日）では高坂市議が「コロナ対策にもっと予算を組むべきだ」と当初予算と介護保険特別会計の反対討論を行いました。主な内容を、お知らせします。

介護保険料の値上げ

第8期の介護保険料は基準額で4.1%値上げ計画です。年間3億8千万円、3年間で11億4千万円の負担増を強いるものです。「市川市は高齢者が少ない」と国からの調整交付金が2.3%しか交付されています。国に対し、設定している5%を要求し、保険料を下げる努力をすべきです。

介護報酬改定は0.7%にとどまりました。介護事業所や従事者を支える対応をしつかりと行っていくように求めます。

余剰金の流用

市長室のシャワー室設置の財源は「本庁舎建設予算の余りから」とは、市民も議会も納得できません。

電気自動車貸し出し収入、補正予算計上なし

電気自動車貸し出しがすでに1月から行われているにもかかわらず、その収入が計上されていません。

補正予算に計上されないのでは、市政についての判断材料が奪われることとなります。

非識別加工情報作成委託料

令和2年度実施された非識別加工情報については、事業者の利益は述べられていても、市民の利益は検証されていません。

行政しか知れない個人情報、加工するとはいえプライバシー侵害の不安は払拭できていません。前年並みの予算計上は疑問です。

市川未来創造会議

未来都市モデル事業委託料千五百万円・未来創造会議負担金百万円が計上されています。

「食べるコオロギで健康に」「プールバーチャルで最高のヘルスケア」などに賞賜金が授与されたことへの重大な疑義があります。

デジタルトランスフォーメーション関連の巨額事業費は疑問です。保育園の民営化は認められません。生活保護業務の民間委託拡大は許せません。

無料法律相談

4月13日（火） 5月11日（火）

午後2時～5時
市役所新庁舎6階共産党控室

相談を希望される方は事前予約が必要です。
日本共産党市議会議員、または市役所共産党控室にご連絡ください。

電話：334-1111（内線18218）



やなぎ撮影

村越市長が極秘に 市長室にシャワー室設置

共産党は、無所属の会と協議、2月議会で「特別委員会の設置を求める決議」を提出しました。シャワー室設置費用360万円が、新庁舎建設費用の執行差金、契約差金をあてたことを明らかにするためです。

市長は、新庁舎中央階段についても「余剰金を使うから市民に負担をかけない」と説明しています。新庁舎5階には、シャワー室が3室設置されています。（写真左）

災害に強い街づくりを進めましょう

3月13日（土）の大雨で市内各所で浸水被害が発生

3月13日の大雨に係る被害状況

（3月17日市川市危機管理室報告より）

時間最大雨量：51ミリ
総雨量：170ミリ
瞬間最大風速：21.2m/s
床上浸水：6件
床下浸水：29件
道路規制：9件
道路冠水：129件



八幡地区の雨水排水ポンプは作動していた（写真上）

八幡地区の冠水した道路や庭・床下浸水現場

住民が撮影（写真右）

（住民からの相談への対応と経過の概要）

- 13日 市役所と連絡とれず、119番通報。消防が来たが「何もできない」と言われ、市役所にメールした（住民の話）
- 14日 住民からの話を聴き、状況を確認した。
- 15日 危機管理室・環境部・水と緑の部に対応を要望した。市の担当者から住民へ状況説明があった。
- 16日 消毒作業が行われた。
- 17日 道路側溝と蓋の清掃が行われた。



昨年、派川大柏川のコンクリート護岸の鋼護岸への強化工事が実施され、今年は大雨前に、川の中の草刈り・清掃が終了

3月17日、市川市危機管理室は「3月13日の大雨は、気象予報でも予測できない程の突発的な豪雨となり、市内各所で浸水被害が発生した。」
時間最大雨量は51ミリを記録し、令和元年の台風15号・19号よりも多い雨量となった。ピーク時には10分で15ミリ降っており、時間雨量換算で90ミリ相当の豪雨であった。これにより、家屋浸水や道路冠水、それに伴う交通規制など、市民生活に大きな影響が生じた」と報告しました。

気候変動・温暖化で、これまでに経験したことのない災害が続発しています。防災対策は喫緊の課題です。

河川・下水整備の予算を国・県に、危険なかけ地や傾斜地対策を市に求めています。



派川大柏川は 警戒水位を回避

派川大柏川は、上流の下貝塚から東菅野で真間川に合流する、全長1580mの千葉県が管理する一級河川です。一昨年の台風15号襲来時は警戒レベル4が発令されました。

3月13日、その時を上回る総雨量170ミリが記録されましたが、警戒水位を回避出来たのは、護岸工事清掃の効果と思われる。今後も、県に管理責任を求め、市に市民の不安・要望を伝えていきます。